

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

1. 黒のボールペン又はペンで記載してください。
2. 個人番号の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。
3. 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願いします。新勤務先では、下段（転勤等）による特別徴収届出書）の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要の手を済ませたうえで、一月一日現在の住所地（課税地）の市区町村長に送付してください。
4. 一月一日から四月三十日の間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

※印の欄は、届出者において記入する必要があります。

[illegible]

▽ 2.3.

一括徴収の理由		給与又は退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額 支払予定日ごとの徴収予定額	合計 上記の(ウ)と同額
1.異動が令和 年12月31日までで、申出があったため(月 日申出)			円	円
2.異動が令和 年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため			円	
一括徴収できない理由・(普通徴収)			円	
(○を付してください)				
1. 5月31日までで支払われる給与若しくは退職手当等がないため、又は未徴収税額より少ないため		一括徴収した税額は、 月分で納入します。		
2. その他 理由()		(月 日納付分)		

旧特別徴収処理欄	年度	月分 以降は <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px; margin-left: 5px;"> 1.特別徴収義務者(区)を変更 2.普通徴収へ切替 3.その他 </div>	点 検
	年度	月分 以降は <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px; margin-left: 5px;"> 1.特別徴収義務者(区)を変更 2.普通徴収へ切替 3.その他 </div>	点 検

▽ 1.
▽ 全く新規の場合は○で囲んでください

月割額 円 月分から徴収し 納入する	給 与 支 払 者	所在地											特別徴収義務者 指定番号	新規		
		フリガナ											連絡者の 係及び氏 名並びに その電話 番 号	係		
		名 称												氏名		
		法人番号 又は 個人番号														電話
給与支払方法及びその期日		払い込みを希望する金融 機関の所在地及び名称												経 理 責 任 者 名		
納 入 書		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 1. 使用する 2. 使用しない ○をつけてください。 </div>														